

シスコビジネスワイヤレスメッシュネットワークのブリッジグループ名

目的

この記事では、Cisco Business Wireless(CBW)メッシュネットワークのブリッジグループ名(BGN)について説明します。内容には、BGNの目的、BGNの作成方法、ミスマッチが接続の問題を引き起こす原因、BGNの表示/編集方法などがあります。

このドキュメントの用語に慣れていない場合は、[Cisco Business:新用語一覧](#)。

該当するデバイス|ファームウェアのバージョン

- 140AC ([データシート](#)) | 10.4.1.0 ([最新版をダウンロード](#))
- 141ACM ([データシート](#)) | 10.4.1.0 ([最新版をダウンロード](#))
- 142ACM ([データシート](#)) | 10.4.1.0 ([最新版をダウンロード](#))
- 143ACM ([データシート](#)) | 10.4.1.0 ([最新版をダウンロード](#))
- 145AC ([データシート](#)) | 10.4.1.0 ([最新版をダウンロード](#))
- 240AC ([データシート](#)) | 10.4.1.0 ([最新版をダウンロード](#))

概要

BGNは、APが別のワイヤレスネットワークに近い場所にある場合でも、連携して動作すると想定されるAP間の接続を最適化するために作成されます。

目次

- [すべてのAPを工場出荷時のデフォルトでネットワークを設定している場合](#)
- [プライマリAPをリセットするか、設定済みのAPを新しいネットワークに移動した場合](#)
- [APでブリッジグループ名を表示または変更する場合](#)

すべてのAPを工場出荷時のデフォルトでネットワークを設定している場合

メッシュネットワークのDay Zero設定を行うと、BGNが自動的に作成されます。入力した最初のService Set Identifier(SSID)と同じで、最初の10文字まで使用できます。このBGNはAP内で使用され、APを関連付け、APが正しく接続されていることを確認します。プライマリAPを設定してから下位APに加入すると、BGNは自動的に一致し、それ以上の設定は必要ありません。

プライマリAPをリセットするか、設定済みのAPを新しいネットワークに移動した場合

プライマリAPで工場出荷時のデフォルトにリセットを実行するか、設定されているネットワーク間でAPを移動すると、BGNの不一致が発生する可能性があります。

BGNが使用可能なネットワークと一致しないシナリオでAPがネットワークに参加しようとする、下位APは、最も強い信号を持つネットワークに一時的に参加しようとしています。APは、[Allow Listed]および[Approved]になっている場合は、ネットワークに[参加すること](#)ができます。

BGNが一致しないため、APがネットワークに加入すると、下位APは10 ~ 15分ごとに一致する

BGNを検索し続けます。これにより、一致するBGNが見つからない場合は、接続が切断され、再度参加します。これにより、ワイヤレスネットワークの接続に関する問題が多く発生する可能性があります。特に、別のワイヤレスネットワークから送信される強力なワイヤレス信号が存在する場合に問題が発生します。

簡単な解決策として、すべてのAPが連携して動作するためには、すべてのAPのBGNが正確に一致していることを確認する必要があります。他のAPのBGNをクリアするには、そのAPで[Reset to Factory Default](#)を実行するか、一致するように各BGNを手動で変更できます。

APでブリッジグループ名を表示または変更する場合

この切り替えセクションでは、初心者のヒントを紹介します。

ログイン

プライマリAPのWebユーザインターフェイス(UI)にログインします。これを行うには、Webブラウザを開き、<https://ciscobusiness.cisco.com>と入力します。続行する前に警告が表示されることがあります。クレデンシャルを入力します。プライマリAPにアクセスするには、Webブラウザに[https://\[ipaddress\]](https://[ipaddress]) (プライマリAPの) と入力します。

ツールのヒント

ユーザインターフェイスのフィールドに関する質問がある場合は、次のようなヒントを確認してください。 

メインメニューの展開アイコンを見つけるのに問題がありますか？

画面左側のメニューに移動します。メニューボタンが表示されない場合は、このアイコンをクリックしてサイドバーメニューを開きます。 

シスコビジネスアプリケーション

これらのデバイスには、Webユーザインターフェイスと一部の管理機能を共有するコンパニオンアプリケーションがあります。Webユーザインターフェイスのすべての機能がアプリで使用できるわけではありません。

[iOSアプリのダウンロード](#) [Androidアプリのダウンロード](#)

よく寄せられる質問 (FAQ)

まだ未回答の質問がある場合は、よく寄せられる質問(FAQ)のドキュメントを確認してください。 [FAQ](#)

最もホップ数の多いメッシュエクステンダにBGNを割り当てて、最もホップ数の少ないBGNを最初に設定することをお勧めします。その後、プライマリ対応APのブリッジグループ名を割り当てる必要があります。プライマリAP BGNは最後に設定する必要があります。次の手順を実行すると、一度に1つずつ表示および変更できます。

手順 1

APにログインし、クレデンシャルを入力します。



Cisco Business Wireless Access Point

Welcome! Please click the login button to enter your user name and password

Login

© 2015 - 2020 Cisco Systems, Inc. All rights reserved. Cisco, the Cisco logo, and Cisco Systems are registered trademarks or trademarks of Cisco Systems, Inc. and/or its affiliates in the United States and certain other countries. All third party trademarks are the property of their respective owners.

手順 2

矢印アイコンをクリックして、エキスパートビューに切り替えてください。



手順 3

[ワイヤレス設定] > [アクセスポイント]に移動します。編集または表示するAPの編集アイコンをクリックします。

The screenshot shows the Cisco Business Wireless 145AC Access Point management interface. The left sidebar contains navigation options: Monitoring, Wireless Settings (1), WLANs, Access Points (2), WLAN Users, Guest WLANs, Mesh, Management, and Advanced. The main content area displays the 'Access Points' section with a search bar, a 'Global AP Configuration' button, and a table of APs. The table has columns for Action, Manage, Type, Location, Name, IP Address, AP Mac, Up Time, and AP Model. Three APs are listed: Cisco-CBW-1 (Primary Capable), Cisco-CBW-3 (Primary Capable), and Cisco-CBW-2 (Mesh Extender). The first AP is highlighted with a green circle and a '3' icon, indicating the next step in the procedure.

Action	Manage	Type	Location	Name	IP Address	AP Mac	Up Time	AP Model
		Primary Capable	Living Hall	Cisco-CBW-1	10.10.10.7	a4:53:0e:39...	2 days, 17 ...	CBW145AC-B
		Primary Capable	Living Room	Cisco-CBW-3	10.10.10.3	4c:cf:ca:ac:...	2 days, 17 ...	CBW140AC...
		Mesh Extender	Study room	Cisco-CBW-2	10.10.10.2	4c:bc:48:c0...	2 days, 17 ...	CBW141AC...

手順 4

AP設定を編集するかどうかを確認するポップアップが表示されます。[Yes] を選択します。

The screenshot shows a confirmation dialog box titled 'Edit AP'. The message reads: 'Access Point Radio(s) is in enable state. Editing the AP configuration will disrupt the network momentarily. Do you want to continue?'. At the bottom, there are two buttons: 'Yes' and 'No'.

手順 5

[メッシュ]タブをクリックします。ここでは、ブリッジグループ名を表示および変更できます。変更を行う場合は、必ず[適用]をクリックしてください。

General Radio 1 (2.4 GHz) Radio 2 (5GHz) **Mesh**

1

AP Role

Bridge Type

Bridge Group Name 2 ?

Strict Matching BGN

Backhaul Interface

Install Mapping on Radio Backhaul

Ethernet Link Status

Mesh Backhaul Slot ?

5 GHz 2.4 GHz

Ethernet Bridging

Enable

Acti...	Interface Name	Oper Status	Mode	VLAN Id
No items to display				

3

手順 6

確認するネットワーク内の各APに対して手順を繰り返します。保存アイコンをクリックして、変更を永続的に保存します。ブリッジグループ名が割り当てられると、デバイスがリブートを実行することに注意してください。リブートはWi-Fiを中断するため、営業時間中は推奨されません。



結論

これで、ブリッジグループ名に関する適切な処理が完了しました。この知識は、ツールボックスの別のツールとして使用でき、ワイヤレスネットワークの接続を維持するのに役立ちます。詳細なガイダンスが必要な場合は、次の記事を参照してください。

[よく寄せられる質問 \(FAQ\)](#) [Radius Firmware Upgrade RLAN アプリケーションのプロファイリング](#) [クライアントプロファイリング](#) [プライマリAPツール Umbrella WLANユーザ Logging](#) [トラフィックシェーピング](#) [Rogues](#) [干渉源](#) [構成管理](#) [ポート設定メッシュモード](#)